

令和2年度概算要求について

(単位：百万円)

区 分	令和元年度 予算額	令和2年度 要求・要望額	比較増△減	
			金額	率
皇 室 費 皇室の御活動や皇室用財産の維持管理等に必要な経費など	11,737	9,159	△2,578	△22.0%
(項)内 廷 費	324	324	-	-%
(項)皇 族 費	264	269	5	1.9%
(項)宮 廷 費	11,149	8,566	△2,583	△23.2%
(組織)宮 内 庁 宮内庁の運営に必要な人件費・事務費など				
(項)宮 内 庁	12,327	12,364	38	0.3%
皇室費・(組織)宮内庁の合計	24,064	21,524	△2,540	△10.6%

※ 要求・要望額には「新しい日本のための優先課題推進枠」1,120百万円を含む。

※ 四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

【主な予算要求事項】

- 1 皇位継承関係経費 お住まい関係 1,591百万円
上皇上皇后両陛下のお住居となる予定の仙洞御所、秋篠宮邸の改修を行うもの。
- 2 宮殿照明LED改修 177百万円
宮殿に設置している照明器具の老朽化による不点灯などを防止するため、LED器具への更新を行うもの。

(参考)

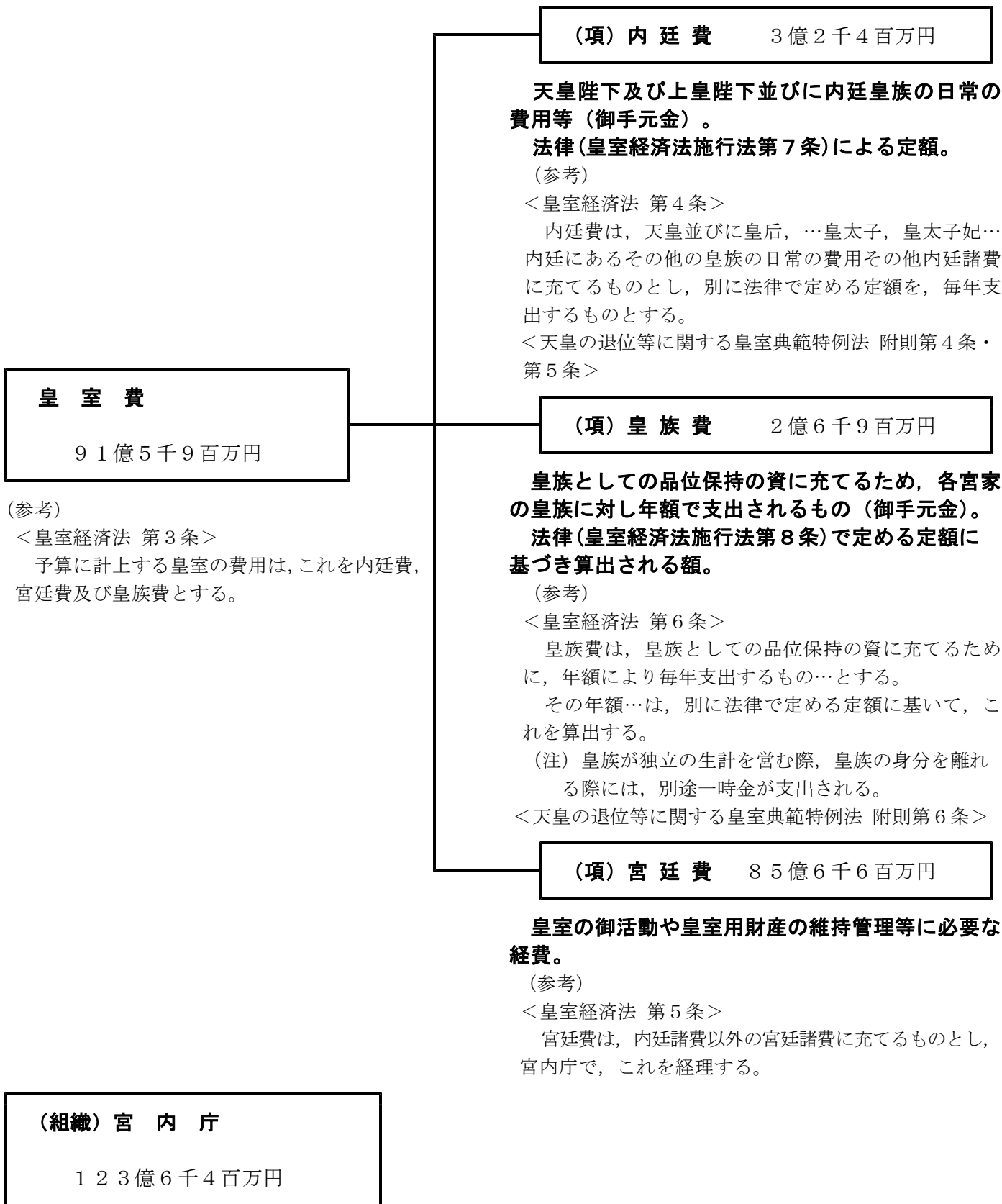
三の丸尚蔵館の整備

「三の丸尚蔵館の整備」に関する令和2年度経費については、予算編成過程において検討することとされているため、概算要求の段階では(項)宮廷費に計上していない。(令和元年度予算額1,500百万円：観光財源を充当。「国際観光旅客税の使途に関する基本方針等について」(平成30年12月21日観光立国推進閣僚会議決定))

【機構・定員要求】

- 1 機構
長官官房参事官1人の新設(三の丸尚蔵館に係る皇室美術工芸品の保存・公開体制の整備)
- 2 定員
増員 13人(三の丸尚蔵館に係る皇室美術工芸品の保存・公開体制の整備関係他)
減員 △6人(別途、業務改革に係る再配置も実施)

宮内庁関係予算の概要 (令和2年度概算要求)



宮内庁の運営に必要な人件費・事務費など